

# 強い農業づくり交付金の取組事例(H31年度:事業実施主体:松任市農業協同組合) (石川県)

## 取組の概要

対象品目: 水稲、大麦 (受益面積: 465ha)  
 成果目標: カントリーエレベーターの利用率を30.2%以上向上  
     基準 70.3% (H29)  
     目標 100.5% (R3)  
 大麦の下位等級指数の50%以上の削減  
     基準 15% (H23~H29の7中5)  
     目標 7% (R3)  
 導入施設等: 乾燥設備、色彩選別機 他



白山市北星地区

## ポイント

### 【取組の主題(テーマ)または課題】

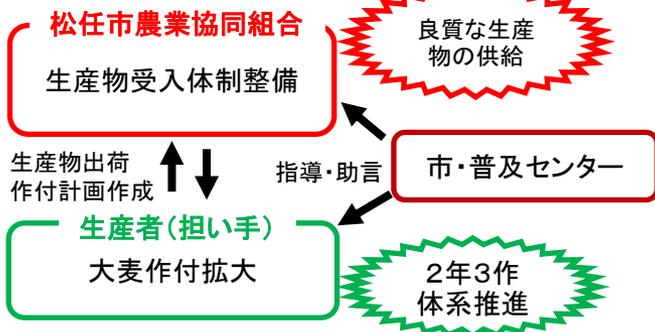
J A松任では、2年3作体系(水稲+大麦+大豆)の取り組みを進め、農家所得向上を図ってきた。  
 しかし、生産拡大してきた大麦の乾燥調製は既存施設の処理能力を超える状況となり、大麦生産拡大の取り組みを進めるうえで生産体制の確保が課題となっている。



### 【産地の体質強化に向けた方策】

これまで大麦の受け入れをしていた1施設(中央CE)に加え、あらたに北星CEにおいても大麦の受入ができるよう施設整備し、共同利用施設の受入体制を確保したうえで、2年3作のさらなる拡大を図る。

## 推進体制



## 地域における独自の取組

- ・ 大麦・大豆の栽培技術指導・新技術普及
- ・ 農地中間管理機構を利用した担い手への農地集積
- ・ 2年3作体系のための地域の作付計画作成

## 取組成果

### 【事業実施による直接効果】

- ・ 施設利用率(北星CE)の向上
- ・ 大麦の品質向上

### 【事業実施による間接効果】

- 大麦の受入体制整備により
- ・ 2年3作体系(水稲+大麦+大豆)推進
  - ・ 大麦の作付面積拡大
  - ・ 農家の調整・出荷労力軽減と所得向上

大麦作付の拡大  
生産性の向上  
農地保全

